



《 校 訓 》 従 順 勤 勉 愛 徳 (全国にある姉妹校共通の校訓です)

従順：真の自由を知るよろこび 勤勉：能力をみがき、役立てるよろこび 愛徳：互いに大切にしようよろこび

📬 今年もよろしくお願ひいたします 📬

2023年(令和5年)がスタートしました。新型コロナウイルス感染症は依然として拡大が続いており、更に今年はインフルエンザの流行も見られています。引き続き、日頃の感染対策へのご協力よろしくお願ひいたします。

生徒の皆さんにとって、3学期は、それぞれの学年の仕上げであると同時に次の学年、次のステップへの準備になります。自分なりの課題や目標を確認し、有意義な3学期にしていきたいと思います。

～今月の聖句～

平和を実現する人々は、幸いである。その人たちは神の子と呼ばれる。(マタイ5、9)

世界では、まだまだ争いが続いています。一日も早く平和が実現することを望みたいものです。また、私たちの身の回りの生活においても、物価高など厳しい状況はありますが、意識して自分自身や隣人を優しく包み込むような言葉を発していきたいものですね。

～生徒たちの頑張りを紹介します～

〈剣道部〉

- ・ 県下高等学校剣道大会兼第32回全国選抜大会予選 女子団体 **優勝**

※3/26(日)～28(火) 愛知県春日井市で行われる

全国選抜大会出場決定 おめでとう！！

- ・ 第26回将龍杯高校剣道大会 in 大分 **敢闘賞(ベスト8)**
- ・ 昨年3月に行われた全国選抜大会優勝に伴い3年生7名が、**熊日スポーツ表彰**と**熊本県スポーツ協会表彰**を受賞しました。

〈バレー部〉

- ・ 県下高等学校バレーボール大会(新人戦) **ベスト8**

〈吹奏楽部〉

- ・ 第6回カラーガード全国大会 1/28(土)～30(月) (会場) 東京駒澤オリンピック公園総合運動場体育館 **12名出場**

〈写真部〉

- ・ 令和4年度熊本県高等学校文化連盟写真専門部後期写真コンテスト

優秀賞 2年 内田莉奈

**優良賞 2年 田中桃愛、大石楓華、山下夢生
大住留加、片山純那、松本星那**

1年 廣瀬葵、杉浦光里、金子真奈実

入選 2年 濱田理恵

※第47回全国高等学校総合文化祭(鹿児島大会)

写真部門 出場決定！

※熊本県代表5名枠に本校より4名出場

2年 濱田理恵、橋祈海、内田莉奈 1年 廣瀬葵

- ・ 熊日フォト・サークル第711回月例写真コンテスト **特設ジュニア部門**

特選 2年 田原妃奈乃

入選 2年 徳田若菜、橋祈海、山下夢生

1年 金子真奈実

〈合唱部〉

- ・ 第21回熊本県ヴォーカルアンサンブルコンクール **2年生チーム インプレッションプライズ(入賞)**

～「はたちの祈りの集い」を行いました～

八代白百合学園では、毎年、20歳を迎えた卒業生の皆さんをお祝いする会を実施しています。今年は1月8日(日)、2021年3月に本校を卒業した皆さんが集まって、20歳のお祝いと祈りの集いを行いました。

当日は、素敵な着物に身を包んだ卒業生が成長した姿を見せてくれ、久しぶりに先生や同級生と再会し、

写真を撮ったり、近況報告を伝え合ったりしていました。祈りの集いの中では、聖歌を歌ったり、福音書の朗読に耳を傾けたりし、改めて聖書のことばを噛みしめているようでした。

当日の様子がホームページに掲載されていますので、どうぞご覧ください。そして、在校生の皆さんも20歳を迎えられる年に、ご案内が届きますのでどうぞ参加してくださいね。

1月25日は創立記念日です

八代白百合学園高等学校は、創立からこれまで、113年の歴史を刻んできました。当時の記録を見ると、1889年(明治22年)フランスのコール神父様が八代の殉教者の遺跡を探し、キリスト教の再興をはかるため熊本・八代に派遣されました。当時の八代は貧困から治療も受けられずに苦しんでいる人々が多かったため、人々を救済するためにシャルトル聖パウロ修道女会に協力を求め、医師の経験を持つスール・ウラリ(初代校長)と看護師のスール・アンジェ、日本人看護師マリ・ジョゼフ・小磯エイの3人が八代に派遣されました。到着するとすぐに、貧しい人々の病院「博愛医院」や身寄りのない子ども達の施設「ナザレ園」を作っていました。そして、次第に教育へと事業が拡大していき、「私立八代技芸女学校」が設立されました。1909年(明治42年)のことです。

コール神父様と3人のスール達の活動は、貧しく苦しんでいる人々のためにできること、つまり、「弱い立場の人々に寄り添う」という想いから始まっています。これは、現在も受け継がれている建学の精神です。

～ 学園の歴史 ～

1909年(明治42年)「私立八代女子技芸学校」として認可を受け、1910年(明治43年)4月には、スール・ウラリ校長のもと、スール・カタリナ片岡マサほか職員4名、生徒数41名でスタートしたと記されています。その後、大正時代には「私立八代技芸女学校」「八代実科高等女学校」「八代成美高等女学校」と組織変更させながら校名が改称されていき、1947年(昭和22年)には「八代白百合中学校」が設置され、翌1948年(昭和23年)に「八代白百合高等学校」が設置されました。そして、1951年(昭和26年)に「八代白百合学園中学校」・「八代白百合学園高等学校」に改称さ

れていきました。中学校は1973年(昭和48年)に最後の卒業生を送り出しましたが、高校は現在の校名になってから72年を迎えます。これまで1万人を超える卒業生を輩出し、様々な分野で白百合の花を咲かせていらっしやいます。

ちなみに、聖パウロの回心の記念日である1月25日を学園の創立記念日にしています。

現在、スール・ウラリ校長・スール・アンジェ先生は八代市鷹辻町にあるシャルトル聖パウロ修道女会墓地から私達を見守り続けていらっしやいます。

校内では、コミュニケーションエリアに創立者のことをはじめ学園の歴史が展示されていますので、是非ご覧ください。

～ 斯華会について ～

本校同窓会の名称である「**斯華会(このはなかい)**」は、「**斯(か)くて華(はな)あり**=学生時代に築いた人生の土台が、社会に出て華が開く」という意味で、1921年(大正10年)に当時の片岡マサ校長先生が命名されました。今年で命名102年を迎えます。

創立記念日に向けて、明治から大正、昭和、そして平成の時代の変遷とともに学校が歩んできた歴史に思いを馳せ、この令和の時代を生きるみなさん達も、先輩たちからのバトンをしっかりと受けとり、建学の精神を受け継いでいきましょう。

～ 3年生の皆さんへ ～

進路実現に向けて、今後、大学の一般入試を控えていらっしやる方々もいます。体調管理をしっかりと行い、これまで目標に向かって積み重ねてきた自分自身を信じて、最後まであきらめずに頑張ってください。皆さんの健闘をお祈りしています。神様はいつも皆さんとともにいらっしやいますよ。

また、卒業に向けての準備も始まりました。八代白百合学園での高校生活を振り返り、素敵な笑顔で3月1日の卒業式を迎えられるよう祈っています。

～ 保護者の皆様へ ～

1・2月は、新1年生を迎えるための入試が実施されます。保護者の皆様には、日頃からお知り合いの方にお声をかけていただいていること、深く感謝申し上げます。ありがとうございます。